

# 平成31年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	国語	科目名	現代文A	単位数	2	履修学年・クラス	2ABC
担当者		使用教材	東京書籍「現代文A」・「新総合図説国語」・国語辞典				
学習目標	近代以降のさまざまな文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。						
学習方法	○様々な文章を読み味わい、人間・社会に対する理解を深め、自己の表現に役立てる。 ○自分の意見を話したり書いたりすると同時に他者の意見にも耳を傾ける習慣を身につける。 ○常用漢字の修得とともに慣用句の語源定着をめざす。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	関	関心・意欲・態度	文章を読む楽しさを味わい読書に親しむとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。				
	能	話す・聞く能力					
		書く能力					
		読む能力	目的に応じて、まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。				
	知	知識・理解	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身につけている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
前期中間	随想・評論 「さくらさくらさくら」	取り上げられている問題を読み取り、人間や社会、自然などについての視野を広げる。	関	話	書	読	知	関：調べ学習を積極的にしている。 能：日本人独特の考え方を理解しようとしている。 知：語句の意味や用法、古典作品を理解している。	関：表現や展開を的確に読み取ろうとしている。 能：登場人物の心情を理解している。 知：語句の意味や用法、比喻について理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
	小説 「みどりのゆび」	表現や展開を的確に読み取り、主題を理解する。	関	話	書	読	知	関：表現や展開を的確に読み取ろうとしている。 能：登場人物の心情を理解している。 知：語句の意味や用法、比喻について理解している。	関：美術の世界に触れようとしている。 能：論理的に根拠を積み重ねていることを理解している。 知：対義語や抽象的な語句の意味用法を的確に理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
前期末	随想・評論 「ミロのビーナス」	取り上げられている問題を読み取り、人間や社会、自然などについての視野を広げる。	関	話	書	読	知	関：労働について考えようとしている。 能：筆者の主張を理解している。 知：語句の意味や用法を理解している。	関：顔文に触れようとしている。 能：文字表記されていない真意を理解している。 知：比喻表現や類似した顔のh用言効果を理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
	随想・評論 少女たちの「ひろしま」	取り上げられている問題を読み取り、人間や社会、自然などについての視野を広げる。	関	話	書	読	知	関：言語について理解しようとしている。 能：日常使っている言語の役割を理解している。 知：抽象的な語句の意味や用法を的確に理解している。	関：近代の作家について知ろうとしている。 能：山椒魚の心理を理解している。 知：語句の意味や用法、象徴的な表現を理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
後期中間	随想・評論 「『身銭』を切るコミュニケーション」	取り上げられている問題を読み取り、人間や社会、自然などについての視野を広げる。	関	話	書	読	知	関：職業人としてのあり方に問題意識を持つ。 能：筆者独特の表現の意味を理解する。 知：「歯に衣着せぬ」江戸っ子口調の意味を理解する。	関：近代の作家について知ろうとしている。 能：山椒魚の心理を理解している。 知：語句の意味や用法、象徴的な表現を理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
後期末	小説 「山月記」	表現や展開を的確に読み取り、主題を理解する。	関	話	書	読	知	関：職業人としてのあり方に問題意識を持つ。 能：筆者独特の表現の意味を理解する。 知：「歯に衣着せぬ」江戸っ子口調の意味を理解する。	関：近代の作家について知ろうとしている。 能：山椒魚の心理を理解している。 知：語句の意味や用法、象徴的な表現を理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	
	随想・評論 「分からないからおもしろい」	筆者の問題意識にふれ、人間や社会、特に職業に対する認識を持つ。	関	話	書	読	知	関：職業人としてのあり方に問題意識を持つ。 能：筆者独特の表現の意味を理解する。 知：「歯に衣着せぬ」江戸っ子口調の意味を理解する。	関：近代の作家について知ろうとしている。 能：山椒魚の心理を理解している。 知：語句の意味や用法、象徴的な表現を理解している。
			○	/	/	/	○	○	
			○	/	/	/	○	○	